

統計学 復習問題(第4章)

2015年7月6日

学籍番号

氏名

7月8日(水)の講義終了時に直接、または、7月10日(金)の17:00までに、508研究室に提出すること。

以下の各問の解答の文章を完成させよ。ただし、[]には式、___には語句、_____には数値が入る。

問1 あるスナック菓子には「内容量 80g」と表示されている。このことが事実であるかどうかを検証するために、このスナック菓子を49袋選び、内容量を調べたところ、 $\bar{x} = 78(g)$ であった。過去の同様の検査結果から、このスナック菓子の内容量の標準偏差 $\sigma = 4.2$ であるとわかっているとき、「スナック菓子の内容量が規格どおりである」かどうかを有意水準 5% で仮説検定せよ。

(解答) 「スナック菓子の内容量が規格どおり 80g である」という検定仮説に対し、「スナック菓子の内容量が規格どおり 80g でない」という対立仮説を考えるので、 $H_0 : []$ vs. $H_1 : []$ という検定をおこなう。

母分散がわかっているので、 $z = []$ が _____ 分布にしたがう。

よって、 $[] \leq z \leq []$ のとき、検定仮説を採択し、 $z < []$ または
 $z > []$ のとき検定仮説を棄却(対立仮説を採択)する。

H_0 が正しいとみなして統計量を計算すると
(途中の計算をここでおこなうこと)

$z = []$ となるので、 $[]$ となり検定仮説を _____ する。

よって、_____

問2 ある工場では長さが 60m のトイレットペーパーを製造している。ある日、この工場が規格どおりのトイレットペーパーを作れているかどうか調べるために、10個をとり出して調べてみたら、次のようになっていた。

59, 57, 60, 60, 61, 60, 59, 61, 59, 58 (単位:m)

この結果から、この工場では規格どおりトイレットペーパーを製造できているといえるであろうか。

(解答) とり出した 10 個のトイレットペーパーの長さの平均と分散は、

(途中の計算をここでおこなうこと)

$\bar{x} =$

$s^2 =$

となる。「工場が規格どおりトイレットペーパーを製造できている」という検定仮説に対し、「工場が規格どおりトイレットペーパーを製造できていない」という対立仮説を考えるので、 $H_0 : []$ vs. $H_1 : []$ という検定をおこなう。

母分散がわからないので、 $t = []$ が自由度 $[]$ の _____ 分布にしたがう。

自由度 $[]$ の t 分布の $t_{0.95} = []$ なので、 $[] \leq t \leq []$ のとき、検定仮説を採択し、 $t < []$ または $t > []$ のとき検定仮説を棄却(対立仮説を採択)する。

H_0 が正しいとみなして統計量を計算すると

〈途中の計算をここでおこなうこと〉

$t = []$ となるので、 $[]$ となり検定仮説を _____ する。

よって、_____

問3 ある番組のプロデューサーは、「視聴率 20%をとること」を上司に命じられた。番組の放映後に公表された、視聴率調査 ($n=600$) の結果は 18.5%であった。このプロデューサーは上司の命令を達成することができたのだろうか。

(解答) 「視聴率は 20%である」という検定仮説に対し、「視聴率は 20%未満である」という対立仮説を考えるので、 $H_0 : []$ vs. $H_1 : []$ という検定をおこなう。

$z = []$ が _____ 分布にしたがう。

よって、 $z \geq []$ のとき、検定仮説を採択し、 $z < []$ のとき検定仮説を棄却(対立仮説を採択)する。

H_0 が正しいとみなして統計量を計算すると

〈途中の計算をここでおこなうこと〉

$z = []$ となるので、 $[]$ となり検定仮説を _____ する。

よって、_____